

HP専用チケット一覧【6月5日 午前9時】

■ 申込方法 mail(info@akishima-ksk.jp)でお申し込みください。(電話、FAX、不可)

①事業所名 ②会員氏名 ③連絡先 ④**チケットNo.**と数

■ お振込み期限 受付完了メールで案内します。

■ チケット送付・お渡し お振込み確認後、約1週間程度で事業所へ発送します。

窓口お渡しも可能(お振込確認後)

■ 詳細は、一覧の下に順番に掲載している各PDF版をごらんください。

事業名 【No】内の番号でお申し込みください	在庫	期限	料金・情報
【2507-12】 都内共通入浴券<銭湯>	56	2026年 6月30日	1冊10枚 3,200円 ※1会員3冊まで
【2606-2】 ヒルトン東京お台場「日本料理 さくら」 ※要予約	100	12月20日	①寿司ランチ 4,300円 ②寿司ディナー 7,800円 ③天ぷらランチ4,000円 ④天ぷらディナー6,800円
【2606-3】 展覧会 特別展「大南極展」	20	9月27日	1枚 1,200円
【2606-4】 展覧会 弘法大師生誕1250年記念 特別展「空海と真言の名宝」	20	9月6日	1枚 1,400円

大切なお知らせ

12月1日『昭島市総合交流拠点施設（イーストテラス・サブスリー）2階』**事務所移転**しました。

〒196-0034 昭島市玉川町4丁目9-22 ☎042-543-1959 / FAX042-519-5009

窓口、電話対応 9時～17時(土日祝日休み)

チケット等の**事業費**お振込先は以下のとおりです。

振込先：中央労働金庫 立川支店 普通口座 1313071 アキシマシキンロウシミンキョウサイ

【レストラン総合案内】

☎03-5500-5580

受付時間 10:00~20:00

申込No: 2606-2

ヒルトン東京お台場 日本料理「さくら」

～寿司～ または ～天ぷら～

ホームページ専用チケット

■ 実施期間 2026年6月13日(土)～2026年12月20日(日) 除外日等、予約の際、ご確認ください。

■ 営業時間 ランチ 11:30～15:00(L.O14:30)
ディナー17:30～22:00(L.O21:30)

■ 会員料金 寿司「さくら」ランチ ①4,300円(通常7,000円)
【先付、まかせにぎり九貫、巻物、赤出汁、季節のデザート】

ディナー②7,800円(通常15,000円)

【先付、季節の小鉢、季節のお造り、おまかせにぎり九貫、巻物、赤出汁、季節のデザート】

天ぷら「さくら」ランチ ③4,000円(通常6,500円)

【先付、車海老2本、季節の魚2種、野菜4種、白飯、赤出汁、香の物、季節のデザート】

ディナー ④6,800円(通常13,000円)

【先付、車海老2本、季節の魚3種、野菜4種、季節の酢の物、

かき揚げによる選べるお食事(天丼・天茶・天バラ・かき揚げ)、赤出汁、香の物、季節のデザート】

■ 申込方法 mail(info@akishima-ksk.jp) または、FAX (519-5009)でお申し込みください。

①事業所名 ②会員氏名 ③連絡先 ④申込No【2606- 2】と区分(①②③④)と枚数

■ 斡旋枚数 100枚

■ 振込先 中央労働金庫 立川支店 普通口座 1313071 アキシマシキンロウシミンキョウサイ

*お振込み確認後、約1週間程度で事業所へ発送します。

*窓口お渡しも可能(お振込確認後)

■営業時間は変更する場合がございます。

■お飲物の料金については、現地にてご精算いただきます。

■満席等によりご予約いただけない場合がございます。

■状況により提供方法および内容が変更になる場合がございます。

■時期により通常料金に変更になる場合がございます。



写真はイメージです。



特別展

「大南極展」

ホームページ

専用チケット

- 会 期 2026年7月1日(水)～9月27日(日)
休館日:7/7(火)、14(火)、9/1(火)、8(火)、15(火)
※開館時間、休館日等は変更になる場合がございます。
- 会 場 日本科学未来館 1階 企画展示ゾーン
- 開館時間 10:00～17:00(入館は閉館の30分前まで)
- 会員料金 1,200円(通常料金2,000円)
- 申込方法 mail(info@akishima-ksk.jp) または、FAX (519-5009)でお申し込みください。
①事業所名 ②会員氏名 ③連絡先 ④申込No.【2606-3】と枚数
- 斡旋枚数 20枚(先着順)
- 振込先 中央労働金庫 立川支店 普通口座 1313071 アキシマシキンロウシミンキョウサイ

■注意事項

※2歳以下無料。

※障害者手帳、受給者証等の証明書をお持ちの方は本人および付添の方お一人まで無料です。

※学生、各種お手帳をお持ちの方は、入場の際に証明できるものをご提示いただく場合がございます。

※会期中、1枚につき1名様1回限り有効です。

※一度購入されたチケットの券種変更・払い戻し・再発行はいたしません。

※常設展もご覧いただけます。ドームシアターは別料金(要予約)。

※会場の混雑状況により、入場整理券の配布、または入場を規制する場合がございます。

※再入場はできません(ただし常設展は当日に限り再入場可)。

※本展チケットは転売を禁止しております。不正に購入されたチケットに関するトラブルについては一切責任を負いませんので、ご注意ください。

※土・日曜日、祝日、会期末は混雑が予想されますので、平日または会期前半のご来館をお勧めします。混雑時は入場をお待ちいただく場合があります。

※最新情報は展覧会公式サイト(<https://dainankyokuten.jp/>)をご確認ください。



【チケットは準備ができ次第郵送いたします。予定6月末】

【本展の見どころ】

1.南極で採集された貴重な実物を展示。過去の空気を含んだ「南極の氷」(*1)、かつて存在した天体の中心部(核)を起源とする小惑星から来た「鉄隕石」や大阪・関西万博で展示された「火星隕石」など30点以上の南極隕石(*2)サンプルも実物展示

(*1)「南極の氷」とは…雪が積み重なってできた氷で、雪が降った当時の空気が含まれています。

(*2)「南極隕石」とは…日本の南極観測隊は1969年のやまと隕石の発見以来、現在までに、約17,400個の隕石を南極氷床上で採集しました。

ちなみに、国際隕石学会に登録されている隕石の約60%は南極から採集されており、南極は、地球上で最も隕石が沢山採集される地域と考えられています。

2.大迫力の氷河やオーロラなどの大型映像や、観測を実感できる様々な体験型展示！

申込No : 2606-4

弘法大師生誕1250年記念

特別展「空海と真言の名宝」

ホームページ

専用チケット

- 会 期 2026年7月14日(火)～9月6日(日)
休館日:月曜日(ただし、ただし7月20日(祝)は開館)、7月21日
- 会 場 東京国立博物館 平成館(東京・上野公園)
- 開館時間 9:30～17:00 ※入館は閉館の30分前まで ※毎週金・土曜日、7月19日(日)は午後8時まで
- 会員料金 1,400円(通常料金2,300円)
- 申込方法 mail(info@akishima-ksk.jp) または、FAX (519-5009)でお申し込みください。
①事業所名 ②会員氏名 ③連絡先 ④申込No.【2606-4】と枚数
- 斡旋枚数 20枚(先着順)
- 振込先 中央労働金庫 立川支店 普通口座 1313071 アキシマシキンロウシミンキョウサイ
- 注意事項

※会期中1枚につき1人1回、観覧日当日に限り有効です。

※中学生以下、障がい者とその介護者1名は無料。入館の際に学生証、障がい者手帳をご提示ください。
※東京国立博物館キャンパスメンバーズ会員の学生の方は、当日券を1,100円(200円割引)でお求めいただけます。正門チケット売場(窓口)にて、キャンパスメンバーズ会員の学生であることを申し出、学生証をご提示ください。

※本展は事前予約不要です。混雑時は入場をお待ちいただく可能性があります。

※本展観覧券で、ご観覧当日に限り、東博コレクション展(平常展)もご覧いただけます。

※一度購入されたチケットの券種変更・払い戻し・再発行はいたしません。

※本展チケットは転売を禁止しております。不正に購入されたチケットに関するトラブルについては一切責任を負いませんので、ご注意ください。

※展示作品、会期、展示期間、開館時間、休館日等については、今後の諸事情により変更する場合があります。

最新情報は展覧会公式サイト(<https://tsumugu.yomiuri.co.jp/kukai2026/>)等でご確認ください。



【本展の見どころ】

秘仏開帳。

各派の壁を超えた真言宗十八本山および関係寺院が所蔵する国宝・重要文化財を多数含む寺宝が一堂に会する展覧会。

教科書でおなじみの国宝「信貴山縁起絵巻」(奈良・朝護孫子寺蔵)をはじめとする名品の数々、各山会の紐帯となる後七日御修法に関連して、国宝「十二天像」(奈良・西大寺蔵)や重要文化財「聖観音菩薩・梵天・帝釈天立像(二間観音)」(京都・教王護国寺[東寺]蔵)などの寺宝が出品されるほか、秘仏開帳をテーマに「弘法大師坐像」(和歌山・金剛峯寺蔵)や、重要文化財「十一面観音菩薩立像」(三重・観音提寺蔵)、重要文化財「如意輪観音菩薩坐像」(大阪・大門寺蔵)といった、普段は目にすることのできない各地の秘仏並ぶのも見どころ。